



地域情報

渋川



『渋川・風景の記憶絵』と渋川学区のシンボルマーク、マスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
 (事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
 ☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号
 ☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
 メールアドレス shibukawa@machikyou.jp
 ウェブサイト <http://www.machikyou.jp/shibukawa/>

渋川学区 (2020年10月31日現在)
 人口 9,337人
 男性 4,683人 女性 4,654人
 世帯数 4,223世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ~笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川~

地域安全コミュニティ部会

学区一斉河川清掃へのご協力に感謝!



例年春季に実施している一斉河川清掃ですが、新型コロナウイルスの影響で今年度は10月11日(日)に開催させていただきました。前週から近付いてきた台風14号の影響で直前まで天候が危ぶまれましたが、幸いにも持ち直し快晴のもとでの開催となりました。当日は早朝から河川や側溝にたまった泥土の掬い上げと運搬車への積込とともに町内会によっては公園や道端の草引きも併せて行っていたさきれいな街並みを維持することが出来ました。ご協力いただきました多くの皆さま、大変ありがとうございました。



ソフトボール大会 開催しました!

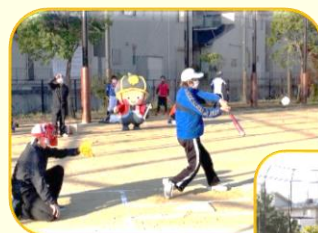


教育文化スポーツ部会

11月15日(日)、町内対抗ソフトボール大会を開催しました。今年は、新型コロナウイルス感染の影響で11月となりました。当日は、選手・応援あわせて159名の参加でした。参加者の皆様には、名簿の記入・検温・用具の消毒・大声での応援自粛など密を避けた感染予防対策にご協力いただきました。また、草津市のマスコットキャラクター「たび丸くん」と渋川のマスコットキャラクター「しぶはなちゃん」も開会式に参加し、始球式を務めてくれました。

町内会におきましては、単独でチーム編成が出来なかったところは合同チームとなりましたが、各試合とも熱戦が繰り広げられ楽しい大会になりました。試合結果は以下のとおりです。

- 優勝:北町第五町内会
- 準優勝:渋川南三町内会
- 三位:渋川南二町内会
- 敢闘賞:中出第四町内会



受賞おめでとうございます

～自治功労者表彰～



中村繁樹さん
(北町第三町内会)

農業委員として、長年にわたり草津市政の振興発展にご尽力され、11月3日(火・祝)草津市長より表彰されました。

～滋賀県少年補導功労者表彰～



平岡典子さん
(渋川中町町内会)

10月9日(金)、少年補導員として、地域の子どもの安全を見守ってこられた長年のご尽力に草津警察署長から表彰されました。

ようやく出動できました！

しぶはなちゃん企画委員会



認知症予防体操のお出迎え



渋川小学校運動会の応援



秋季球技大会・ソフトボールの応援



久しぶりに皆さんに会えてうれしかったです！



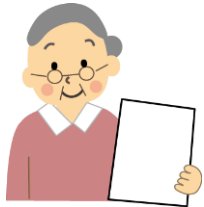
渋川学区まちづくり協議会 今後の行事予定

日程	行事内容	日程	行事内容
12/5	ふれあいコンサート <中止>	R3.1/18	いきいき筋力UP体操 <定員削減し実施>
12/7	いきいき筋力UP体操 <定員削減し実施>	1/23	人権現地研修 <実施予定>
12/19	地域コミュニケーション(旧多文化) <中止>	2/17	人権実践発表の集い <中止>
R3.1/16	すこやかセミナー <オンラインで実施>	2/20	花植え・じゃがいも植え <実施予定>

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、行事予定の内容等は変更になる場合がありますのでご了承ください。

健康福祉部会

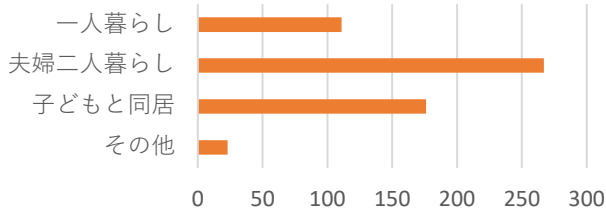
地域課題解決に向けたアンケートを実施



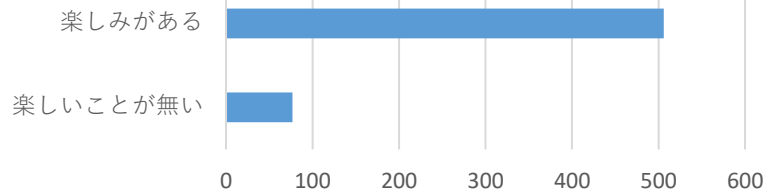
健康福祉部会では、9月初旬から10月31日にかけて、今後検討していく地域課題解決交付金事業に向けて、学区内の敬老会対象の皆さん(約1,300人)を対象にアンケートを実施いたしましたところ、627通もの回答が送られてきました。多くの方にご協力いただき大変ありがたく思うと同時に、集計結果から見てきた内容を健康福祉部会だけでなく学区内で活躍されている社会福祉協議会などの各種団体の皆さんとも協力しながら検討を重ねていかなければならないと考えさせられました。先日、会員6人で手分けして集計作業を行いましたので、一部抜粋してご報告します。

健康福祉部会 部会長 糸井敏明

あなたの世帯は？



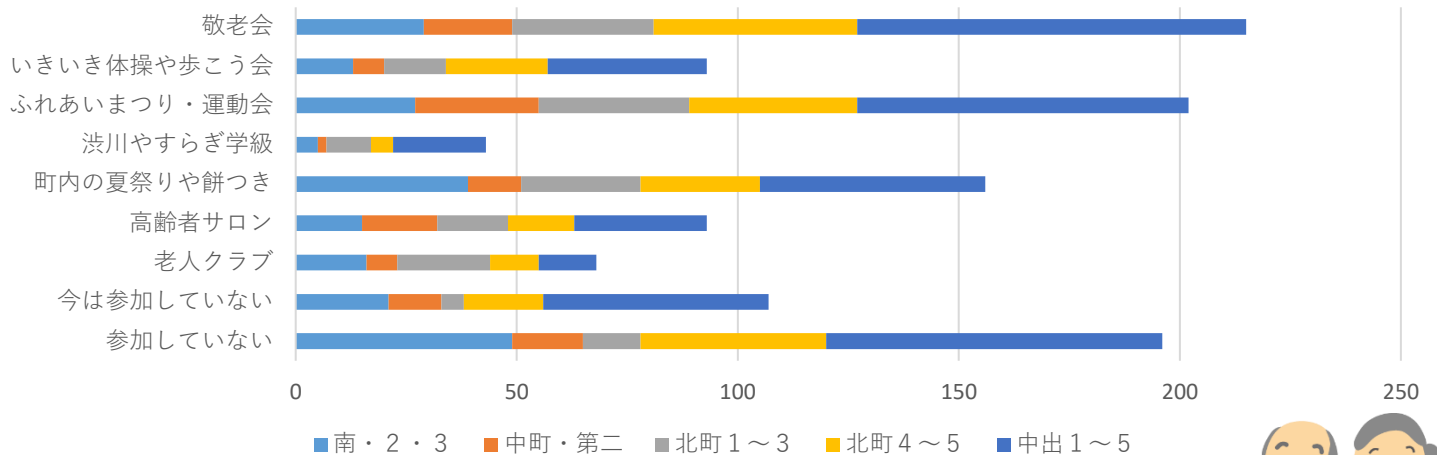
今の暮らしの中に何か楽しみはありますか？



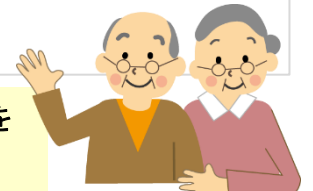
↑ 627通のうち、577人から回答があった。19%が一人暮らし世帯である。

↑ 多くの人が趣味や買い物などの楽しみがあると回答、13%の人は毎日、楽しみが無い日々を過ごしている。

地域の行事に参加していますか？



↑ 興味のある人は、多くの行事に参加している反面、「今は参加していない」と「参加していない」を合わせると、48%の人が地域の行事に参加していないことが分かる。(複数回答可)



アンケートの最後に、敬老会など地域の事業について質問したところ、さまざまなご意見が寄せられました。敬老会については、地域の役員の方を労う言葉や、毎年吹奏楽部の演奏などアトラクションを楽しみにしているというご意見が43件ありました。しかしながら、渋川小学校や渋川まちづくりセンターまでは遠くて行けないというご意見も32件ありました。

また、今年度、渋川小学校体育館での敬老会開催に代えてお届けしたお祝いの品のタオルセットにつきましては、部会で協議した結果、せっかくなので『品質の良いタオル』を贈ろうと決めました。5月～6月にかけて、まずは学区内の店舗の営業の方に相談しましたが、残念ながら諸事情で難しいということでした。他学区でも敬老会は中止し、タオル類を贈ると決めたところが多く発注数も多いため、急いで他店に問い合わせしてみましたところ、快く引き受けてくださった次第です。

最後に、猛暑の中アンケートの配付にご協力いただきました町内会長や役員の方、本当にありがとうございました。

まちづくりセンターより

渋川やすらぎ学級第5回講座 開催報告 『秋のクラリネットコンサート』



11月11日(水)に、クラリネットアンサンブル「カプリス」の皆さんをお招きして、渋川やすらぎ学級第5回講座『秋のクラリネットコンサート』を開催しました。前半は有名な作曲家のクラシック音楽やミュージカル音楽を、後半は受講生の皆さんがよくご存知の曲を演奏していただき、マスクをして口を閉じたまま、ハミングで歌いました。アンコール曲は、クリスマスソングでした。クラリネットの温かみのある音で奏でられる三重奏で、心が洗われるようでした。



また、楽器の説明もしていただきました。クラリネットの黒い部分は木製です。使われている木は、「グラナディア」という断面が真っ黒の木で、黒く塗られているわけではなく木自体の色だそうです。クラリネットは他の楽器に比べて出せる音域が広いので、ほとんどの曲が演奏できるそうです。



人権講座を開催しました

10月3日(土)に、公益社団法人滋賀県人権教育研究会研究推進部研究員の杉江範昭さんをお迎えし、参加者31人で開催しました。演題は『“正しさ”ってひとつだけ？～新たに生まれた「排除」「差別」を通して～』でした。新型コロナウイルスの感染拡大により、未知のウイルスへの不安から感染者への攻撃や排除、医療従事者への偏見が今年新しく生まれました。しかし「ウイルス」が差別を生んだのではなく、差別を生んだのは結局「ひと」である。自分が不安だからと相



手を攻撃や排除するのではなく、私たちひとり一人が「正しく」学び考えてゆくことが誹謗中傷をなくす一番の手段であると学びました。

つどい推進事業・開催報告 渋川シネマ上映会を実施しました

10月23日(金)、13時30分から参加者23人でシネマ上映会を開催しました。感染症予防対策として、受付では検温と手指の消毒をし会場では椅子と椅子の間を広く空けて開催しました。痛快な時代劇コメディで、参加者からは「久しぶりに時間を忘れて楽しむことができた」との声がありました。



渋小だより

『渋川小ESD 環境にやさしいオリジナル石鹸をつくろう!』

本校では長年、『渋川小 ESD』に取り組んでいます。ESD (Education for Sustainable Development)とは、「持続可能な開発のための教育」と訳されますが、本校では、子どもたちが身近な地域の自然や人々、そこでのからしや産業をテーマに様々な人やモノと出会ったり、いろいろな体験をしたりすることをおして、故郷を知り、愛情や誇りを感じるようになることを大切にしています。本年度の第6学年では、世界農業遺産への登録をめざす滋賀県の農水産業の学習から、草津のブランド野菜「ベジクサ」の学びとつながり、さらにそれらの素材を生かした「環境にやさしいオリジナル石鹸づくり」へと発展していきました。試行錯誤を繰り返しながら、子どもたちはおおくの人のつながりや自分たちでやった達成感を味わっています。



【収穫したヒマワリの種から石鹸づくりのオイルを絞る…】